

横浜市禁煙支援薬局事業開始後 1 年間に、 1,000 人以上の方が禁煙相談を受けました!!

横浜市と社団法人横浜市薬剤師会（会長：向井 秀人）は、禁煙を考えている市民の皆さまが、より気軽に禁煙にチャレンジできるように、禁煙相談しやすい環境づくりとして、平成 22 年 10 月より、市内 138 か所[※]の「禁煙支援薬局」での無料禁煙相談を行っています。

※禁煙支援薬局スタート時 128 薬局、平成 23 年 8 月に 138 薬局に増加

事業開始後 1 年（H22. 10～H23. 9）が経過し、**1,123 人**の市民の方が、禁煙相談に訪れました!!

米国ヘルスケア研究・品質機構（AHRQ：Agency for Healthcare and quality）によると、医療者による禁煙指導が禁煙成功率を高めることが報告されており、1 回あたりの禁煙指導の時間、薬剤師も含めた指導にかかわるスタッフの職種の数にそれぞれ比例して、**禁煙成功率が 3 倍近くまで高まる**とされています。

禁煙を考えていてもどうしていいかわからない方、「自分で禁煙に挑戦しても、なかなかうまくいなくて」と感じていらっしゃる方は、お一人で悩まずに、一度お近くの禁煙支援薬局を訪れてみてはいかがでしょうか。

禁煙支援薬局については横浜市ホームページ「禁煙NOTE」に掲載されています。

<http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/kinen/>

※ホームページをご利用になれない方は、お住まいの区の福祉保健センターや、健康福祉局保健事業課でご確認いただけます。

禁煙サポート成績優良薬局 5 薬局に横浜市から感謝状を贈呈します。

横浜市薬剤師会は、禁煙支援薬局開始時 128 薬局の中から、平成 22 年 10 月（開始時）から平成 23 年 9 月までの 1 年間、特に禁煙相談件数の実績が顕著な 5 薬局について、**禁煙サポート成績優良薬局**として、表彰することになりました。

横浜市からも、全国に先駆けて、市民がより禁煙相談しやすい環境づくりの推進にご協力いただいたことに対し、5 薬局に**感謝状を贈呈**します。

なお、感謝状の贈呈式は以下のとおりです。

右のステッカーが目印です →

【日時】平成 23 年 12 月 13 日（火）16 時 30 分～

【場所】横浜市庁舎 健康福祉局長室

【出席者】社団法人横浜市薬剤師会会長、副会長、事務局長、表彰決定薬局 5 薬局
横浜市健康福祉局長、健康福祉局健康安全部長



◆感謝状贈呈を行う 5 薬局

薬局名	住所	電話番号
若葉調剤薬局	青葉区あざみ野 2-9-11 サンサーラあざみ野ビル 1F	903-5668
(株) 田辺薬局	鶴見区下末吉 1-24-15	582-3693
平安薬局	戸塚区川上町 84-14F-C	820-0520
慶成なでしこ薬局	神奈川区立町 6-1	439-3201
ハート薬局	西区浅間町 4-347-10	317-6858

【裏面あり】

平安薬局【戸塚区】



Q1 禁煙を希望される方にどのようなアドバイスをされますか？

お薬を使った禁煙方法については、「聞いたことはあるけれど実際どういうものかよくわからない」という方が多いので、使い方について詳しくご説明し、禁煙の具体的なスケジュールなどについてもご案内します。副作用が心配で途中で、継続できなくなる方もいらっしゃるので、さりげなく症状についてお伺いし、ご不安を解消するようにしています。



Q2 どんな時にやりがいを感じますか？

お客様が禁煙できて、ご家族に喜ばれたなどの報告をしてくださる時ですね。

それに、禁煙をお手伝いすることで、将来タバコが原因の病気になる人が減るかもしれないと思うと、社会貢献になるかと思えます。

(株)田辺薬局【鶴見区】



Q1 禁煙支援する時、どんなことを工夫されていますか？

最近、禁煙に成功されたお客様から「禁煙して検査値がよくなったよ〜」など、たくさんの嬉しいお声をいただきます。

実際、禁煙を考えていらっしゃるお客様にとって、禁煙に成功された方の体験談は、とても参考になるものなので、禁煙支援をする時に、ちょっとお伝えしています。今後は薬局内に「禁煙成功者の声!」ということで、掲示していきたいな、とも考えています。

Q2 禁煙を考えている方へのメッセージをお願いします。

今は禁煙をお手伝いするいろいろなお薬があります。これからは、ますますタバコを吸わないことが当たり前の社会になっていくと思います。やめようかな〜と考えていらっしゃる方は、ぜひチャレンジしてくださいね。



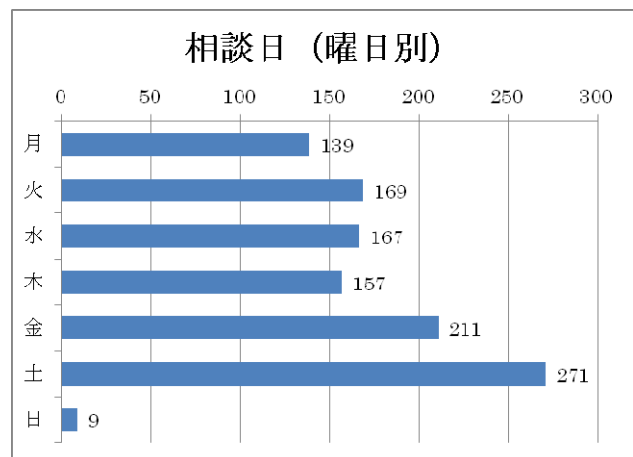
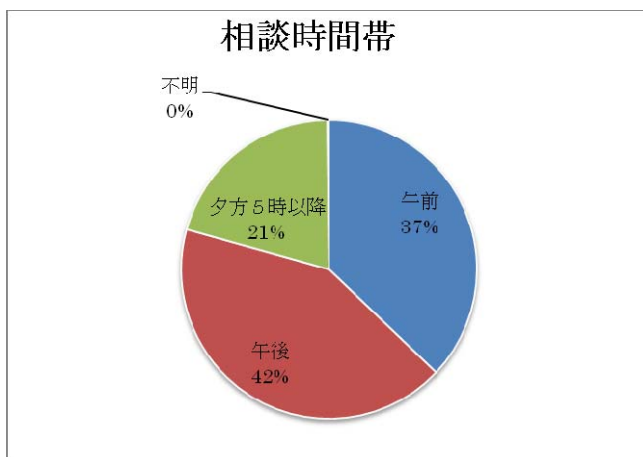
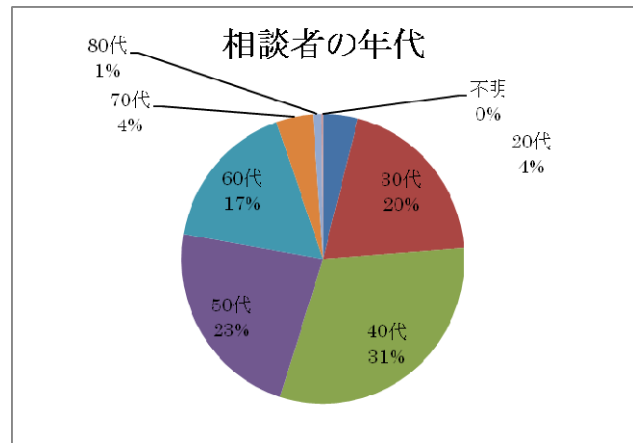
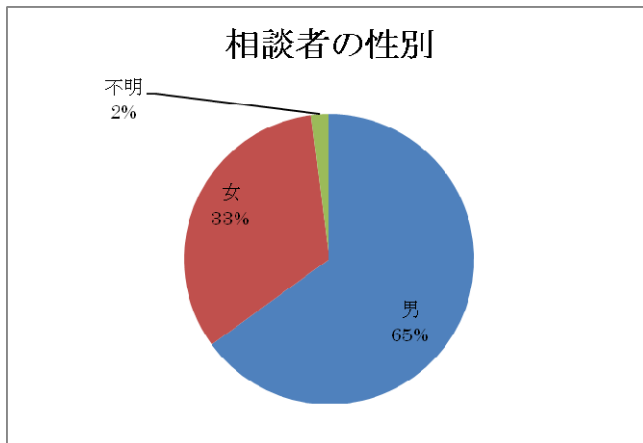
禁煙支援薬局相談実績について（H22. 10～H23. 9）

禁煙支援薬局事業では、1回の相談ごとに報告書を提出し、相談状況を客観的に分析することにより、今後のよりよい禁煙相談の実施に生かしています。その中のいくつかをご紹介します。

◆相談状況について

相談にこられる方は、性別は男性が65%とおよそ3分の2を占め、年代を見ると、30代から60代まで偏りがなく、幅広い世代の方が相談を受けています。

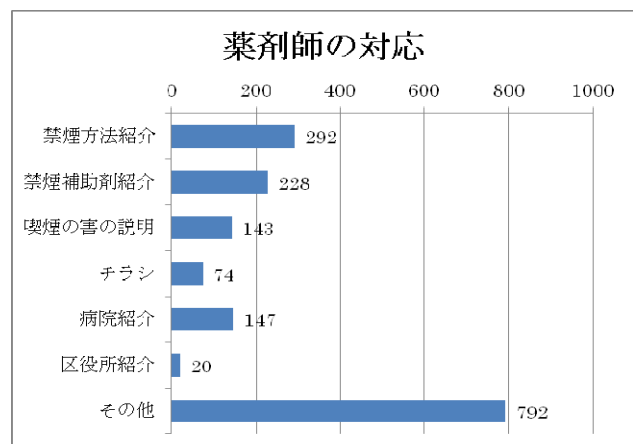
また、土曜日の相談が最も多く、夕方5時以降の相談も21%を占めることから、平日の日中の相談が難しい、働く世代の人も相談しやすい環境であることが推察されます。



◆薬剤師の対応について（複数回答）

相談に来られた方への対応として、最も多かったのは【その他】で、その内容は主に禁煙治療薬の説明が占めています。これは医療機関で禁煙治療を始めた方が、薬局においても継続的に支援を受けていることを示しています。

次に【禁煙方法の紹介】が続き、禁煙を考えている方に対し、具体的な後押しができています。



お問い合わせ先

健康福祉局保健事業課長	仲嶋 正幸	Tel :045-671-2436
社団法人横浜市薬剤師会事務局長	内藤 正美	Tel :045-761-7840

【裏面あり】

禁煙支援薬局事業概要

禁煙支援薬局とは・・・

横浜市薬剤師会が認定した薬局です。薬剤師さんがその人に合った禁煙支援を行います。

<具体的な支援内容>

- ① 禁煙の方法を紹介します
- ② 禁煙補助剤の使い方を説明します
- ③ 禁煙治療を行っている医療機関を案内します。



例えば・・・

◆禁煙したいが、どうやって禁煙したらいいかわからない方

⇒禁煙治療を行っている医療機関の案内も含め、禁煙方法の選び方などのご相談について助言いたします。

◆まずはニコチンパッチなど、市販の禁煙補助剤を試してみたい方

⇒薬局で購入できるニコチンパッチの使い方、注意点など禁煙の進め方についてご説明します。ご本人の状況に応じて、必要時は医療機関の案内も行います。

<禁煙支援薬局の認定基準>

社団法人横浜市薬剤師会が主催する研修会に参加し、禁煙支援薬局として認められることが必要です。一年に一度、研修会に参加し、認定の更新を受ける必要があります。

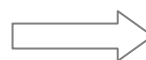
どこにありますか？

横浜市内 **138 か所***の禁煙支援薬局で相談を受けることができます。

※平成22年度に128薬局でスタートし、平成23年8月の更新時に138薬局に増えました。

禁煙支援薬局については、横浜市ホームページ「禁煙NOTE」に掲載されています。(http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/kinen/)

右のステッカーが目印です



利用料金について

禁煙相談は**無料**です。

禁煙補助剤等を購入される場合は、別途料金がかかります。